

第3章 表作成

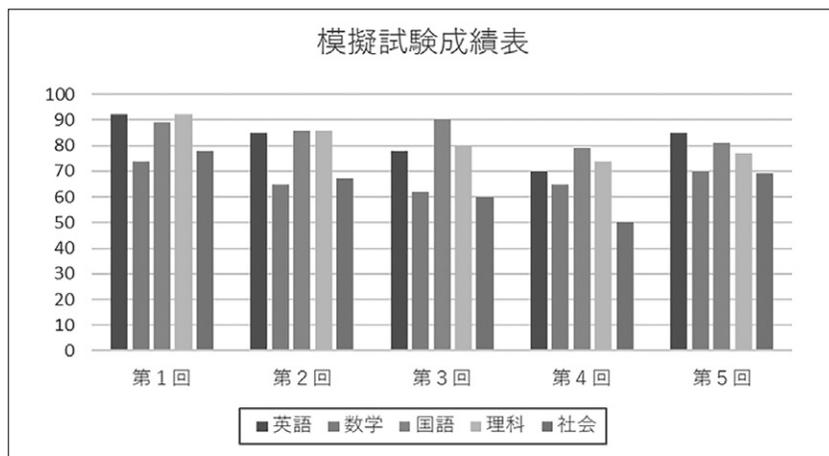
第1節 初級基本問題

初級基本問題 1

所要時間 (分 秒)

次の表は、ある生徒の模擬試験の成績を示したものである。作成条件にしたがって、表とグラフを作成しなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1	実力テスト結果一覧						
2							
3							
4	教科	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	平均点
5	英語	92	85	78	70	85	※
6	数学	72	65	62	65	70	※
7	国語	89	86	90	79	81	※
8	理科	92	86	80	74	77	※
9	社会	78	67	60	50	69	※
10	合計点	※	※	※	※		
11	平均点	※	※	※	※		



作成条件

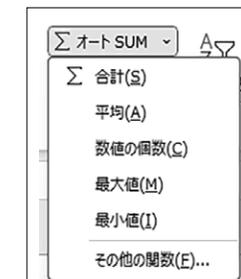
- 表の形式および体裁は上の表を参考にして設定する。
設定する書式・表示形式：罫線、列幅、中央揃え、小数の表示桁数
- ※印の部分は、式や関数などを利用して計算を行い、結果を表示する。
- 10行目の「合計点」は、各列の合計を求める。
- 11行目の「平均点」は、各列の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。
- G列の「平均点」は、教科別の「第1回」～「第5回」の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。
- 集合縦棒グラフは、表よりグラフ化するデータ範囲を指定して作成する。
 - ① タイトルを入力（変更）する。

解説

使用する新しい関数

- 合計（合計点）
SUM関数・・・指定した範囲の合計値を求める。
=SUM（セル番地：セル番地）
B10=SUM（B5：B9）

- 平均（平均点）
AVERAGE関数・・・指定した範囲の平均値を求める。
=AVERAGE（セル番地：セル番地）
B11=AVERAGE（B5：B9）
G5=AVERAGE（B5：E5）



※関数のダイアログボックスを利用した操作

ホームまたは数式 → [オートSUM]のメニューをクリックすると、上の図のようなメニューが表示される。これを利用すると、上のような式の入力を省くことができる。ただし、必要に応じて範囲を選択し直す必要がある。



ホームタブのリボンの一部

使用する機能

- 中央揃え
中央揃えを設定したいセルまたは範囲を選択し、ホーム → [中央揃え] をクリックする。
- 小数点以下の桁数の変更
小数点以下の桁数を調節したいセルまたは範囲を選択し、ホーム → [0.00] を押すと、クリックするごとに小数点以下の表示桁数が調節される。

※この方法は、見かけ上の設定であり、実際に四捨五入されているわけではない。指定した桁数で端数を四捨五入する場合は、ROUND関数を使う必要がある。(〇〇ページ参照)

罫線

罫線を引きたいセルを選択し、ホーム → [罫線] の罫線リストから格子 [罫線] をクリックする。

グラフ作成

- 1) A4～E9を選択し、挿入 → [グラフ] → [縦棒/横棒] → [集合縦棒] をクリックする。
- 2) タイトルの表示・・・「グラフタイトル」の部分に「模擬試験成績表」と入力する。